

金医大庶第61号
令和3年3月8日

国公立医科大学長
国公立大学医学部長 殿
関係機関長

金沢医科大学
学長 神田 享勉
(公印省略)

糖尿病・内分泌内科学講座教授（講座主任）候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、糖尿病・内分泌内科学講座の後任の教授候補者を公募することになりました。

つきましては、次ページに提示した“金沢医科大学が求める教員像”を踏まえ、糖尿病ならびに内分泌領域において豊富な臨床経験をもち、診療・研究はもとより学生の教育に十分理解のある候補者をご推薦いただきますようお願いいたします。

なお、本学では、平成29年4月1日から教授の任期制（任期5年）の導入をしておりますことを申し添えます。

謹白

記

1. 提出書類

(1) 履歴書	1部	(様式1)
(2) 研究に関する実績	1部	(様式2)
(3) IF、CI一覧	1部	(様式3)
(4) 教育に関する実績（実際の講義資料1点）	1部	(様式4)
(5) 診療に関する実績	1部	(様式5)
(6) 管理運営	1部	(様式6)
(7) 推薦書	1部	(様式7)
(8) 主な原著論文10編の別刷	1部	

なお、(1)(2)、(4)～(7)は、書面及び一つの電子媒体（PDF）で提出してください。

(3)は、書面及び電子媒体（Excel）で提出してください。

2. 提出期限 令和3年5月31日（月）「必着」

3. 提出先 〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1丁目1番地
金沢医科大学 学長 宛

担当：医学部庶務課

TEL 076-286-2211（内線 2411） FAX 076-286-2373

E-mail syomuka@kanazawa-med.ac.jp

※ 様式は、Eメールによりファイル形式（MS-Word等）で送付できますので、上記メールアドレス宛にお申し込みください。

封筒には、「糖尿病・内分泌内科学講座教授（講座主任）候補者応募書類在中」と朱書のうえ、簡易書留又は配達記録で送付願います。

<金沢医科大学が求める教員像>

金沢医科大学 教員像

金沢医科大学の職員像を具現化するためには、組織人として一人ひとりの教員が教育力・研究力・組織運営力・社会貢献力を最大限に発揮し、共通の目標に向かって、邁進する必要があります。そのために、ここに金沢医科大学の教員像を次のとおり明確にします。

○本学における教員としての自己の立場や役割を理解し組織運営力を発揮できる

私たち教員には、教育・研究・組織運営・社会貢献をする役割があります。これらの役割を果たすには組織の中における自己の立場を理解し、自己に何ができるのか、常に問題意識を持ち、組織運営に主体的に取り組み行動します。

○本学の教員として教育力・研究力を発揮できる

私たち教員は、医療人の育成と医学・看護学の発展に携わっています。その自覚と誇りを持ち、良き医療人を育成するための教育力と医学・看護学発展のために研究力の向上を目指して日々の研鑽に努めるとともにその能力の発揮に努めます。

○本学の教員として社会貢献が発揮できる

私たち教員は、提供する医療の質向上と医学・看護学の発展に努め、適切な医療の提供、健康維持、疾病の予防を実践するために関係職者や地域住民などと協働し、社会貢献力の発揮に努めます。

参照資料： (URL)

●【金沢医科大学の職員像】

<http://www.kanazawa-med.ac.jp/information/staff.html>

●【金沢医科大学が求める教員像】

http://www.kanazawa-med.ac.jp/information/teacher_image.html